



MISATO Town Assembly

美郷町議会だより

2025 **10** No.76

発行／宮崎県美郷町議会

編集／議会広報広聴特別委員会 広報部会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1

TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137

■町政を問う!

～第3回定例会一般質問～2～4P

■令和6年度決算等審査5～7P

■第3回定例会

補正予算を可決8～9P

■議会活動報告9～10P

■広報モニターさん意見交換会

議員ひと言コーナー11P

■美郷町の元気づけと/編集後記12P

議会だよりはスマートフォンやパソコン、
タブレットからでもご覧になれます。



役職をいただいた以上は、一生
懸命に努めさせていただきます!

かりの ゆうじ
神門長堀区長 假野 裕二 さん
(南郷地区 区長会長)

地域の皆様の声を力に、
一步一步進めてまいります!

くろき よしあき
峰区長 黒木 良昭 さん
(西郷地区 区長会長)



区長4年目になります。入下区
のため、美郷のため頑張ります!

とだか たかとし
入下区長 戸高 孝敏 さん
(北郷地区 区長会長)



『町民と議員との意見交換会』を開催します。

10月29日(水)午後7時～
西郷ニューホープセンター

町政を問う

一般質問

令和7年第3回定例会の一般質問は9月5日に行われ、6名の議員が一般質問を行いました。主な質問と答弁の内容は次のとおりです。

また、本会議でのやりとり(会議録)がホームページで閲覧でき、一般質問もすべて見ることができますので、ぜひご覧下さい。(議会終了後、会議録の調製等に3か月程度かかりますので、あらかじめご了承ください。)



町長選への3期目の出馬について

川村 残すところ2期目の任期も5か月程となった。多くの町民の方から3期目を目指してほしいとの声も聞こえる。町長は3期目について、どのような考えか。

町長 結論から言って、次の町長選には出馬しない。理由として、本町では令和3年から令和6年にかけて未曾有の災害に見舞われたが、国の支援を受けて復旧は70.5%完成した。また、家屋被災の和田地区などの災害復旧にも目途がついた。復旧に協力していただいた業者の方々や



かわむら よしゆき
川村 義幸 議員

職員には感謝しかない。また、今まで取り組んできた課題については、解決の見通しがついた。



やまもと ふみお
山本 文男 議員

携帯電話等エリア整備事業について

山本 町は携帯電話不感地域解消のため、国の「エリア整備事業」を活用して、平成29・30年度に西郷と南郷に2基地局の整備を行なっている。その2基地局を選んだ理由は。

町長 当時、町内で9つの不感エリアを把握していたので、不感エリア内で最も多くの人口をカバーできる場所を選定した。

山本 今後、不感エリア解消のため「エリア整備事業」を活用し、携帯電話会社と連携して鉄塔を建てていく考えはないか。

企画情報課長 携帯電話会社は、電波が届きづらい不感エリアに対する補完的な通信手段として

衛星を用いた通信環境整備を進めている。今は状況を注視する時と判断し、新たな鉄塔整備の予算化等は考えていない。

山本 利用者が個人で出来る対策があると聞く。有効なものだとすれば周知する事は可能か。

企画情報課長 インターネット回線を使って、電波状況を改善する※小型基地局(フェムトセル)を自宅に設置できるサービスがある。周知に関しては検討する余地はあるので、精査していく。

ポイント 小型基地局(フェムトセル) …

スマートフォンなどの普及に伴う通信の混雑の解消や屋外基地局の電波が届きにくい宅内の受信環境を改善する小型の電話基地局のこと。

ゴミの減量化について

山本 6月定例会では、「ごみ減量計画は策定されていない」との答弁だった。条例通り計画を策定すべきと思うが。

町長 「廃棄物の減量化、資源化、適正処理等に関する条例」を確認した。今後、計画を策定する。

コミュニティバスの運行について

- 児玉** 令和6年度の利用実績、また停留所毎の乗車人数は把握しているのか。
- 町長** 南郷地区が2,488人、西郷地区が317人、北郷地区が837人、西郷南郷間が1,085人、合計延べ4,727人の利用があった。停留所毎の乗車人数については、把握できていない。
- 児玉** 停留所のそばに建物が無く日除けや雨除け、椅子がない停留所が多くある。乗車人数の多い停留所に待合室の設置はできないか。
- 町長** 近年の猛暑などは特に高齢者の方にとって大きな負担になっていると思うが、主要な停留所にはあるので、新たな整備は考えていない。
- 児玉** ※デマンドバスの新たな運行路線の延長を南郷又江地区が要望している。そういった地区の要望に応えることはできないか。
- 町長** 今のところは現行路線の維持に努め、新たな路線の延長は考えていない。

交通機関の充実について

- 児玉** 交通不便地域解消に、※公共ライドシェアに取り組む考えはないか。
- 町長** 交通不便の解消として、公共ライドシェアという選択は考えてはいないが、第3期美郷



こだま ごうし
児玉 鋼士 議員

町総合戦略に基づいて、役場内でワーキンググループを立ち上げて検討を行っている。

ポイント デマンドバス…利用者が予約をし、運行する公共交通サービス
公共ライドシェア…市町村やNPO法人が、自家用車や一般ドライバーを活用して有償で提供する移動サービス

バス・タクシー利用券交付事業の見直しについて

- 児玉** 高齢者は、タクシーを利用する方も多く、物価高により負担も大きくなっている。現在のバス・タクシー利用券交付事業の助成額の引き上げはできないか。
- 町長** 現状では、助成額の引き上げは考えていないが、情勢等を踏まえた上で、今後検討していく。



なかだ たけみつ
中田 武満 議員

町内農業への支援について

- 中田** 農業への支援は就農時から関係機関により幅広い支援が行われている。町では、本年より生産農家を巡回指導する専任職員を配置している。その活動状況（指導日数・内容・作物）について伺う。
- 町長** 4月より実践的指導ができる県職員OBを配置し、週3日、巡回または部会等を通じ技術指導を行っている。現在は果樹が中心であり、今後は指導作物を順次広げていく。
- 中田** 今後、この支援策を継続・拡大するのか。また新たな支援策の取組等はないのか伺う。
- 町長** 指導によって生産性を高めるのは大事と考える。また指導成果は1年後には表れる

と思う。農業振興のため継続して取り組む。別の指導方法として※農業マイスター制度を取り入れるのをお願いしたい。

ポイント 農業マイスター制度…
地域特産の栽培技術やノウハウを持つベテラン農業者が、地域農業のリーダーとして後継者育成や技術指導を行う制度

交通安全啓発看板の設置について

- 中田** 交通事故を未然に防ぐには、ドライバーへの安全意識を高揚することが最適だが、事故が発生するのは道路事情も考えられる。町内の危険箇所に見板等を設置できないか伺う。
- 例：南郷水清谷地区 小又吐三叉路
- 町長** 後日、関係する機関と小又吐三叉路の現場立合を行い、最良の安全策を打ち出したい。



▲交通安全啓発看板(美郷南学園歩道橋)

北郷入下尾畑地区の堆肥センターの活用について

中嶋 和牛生産者との意見交換会の中で、堆肥処理に困っているとの話があった。北郷入下尾畑地区にある堆肥センターの現在の運用状況及び、これらの施設を活用して堆肥生産を行う考えは。

町長 令和2年度末にJAファームひゅうがが撤退してからは休止し、堆肥集積施設と堆肥処理施設は、令和3年度から町内の畜産農家に、堆肥加工施設は令和4年5月から現在の借受者に貸付を行っている。町が堆肥生産・販売をする事は循環型社会に寄与する等のメリットが考えられる。しかし、財政運営面でのデメリットが大きいと推測されるため想定していない。

中嶋 堆肥センターの建物等を修理することで完熟堆肥が製造できるようになり、堆肥置き場の家畜排せつ物の処理もできるようになるのでは。



なかしま ならお
中嶋 奈良雄 議員

町長 当初より完熟堆肥の生産・販売を行っていたが採算ベースに合わず、現在に至っている。誰がどういった形で経営していくのかという問題もあり、現時点では修理することは考えていない。また、家畜排せつ物の処理については法律の中で、自己責任において処理するように定められていることから、堆肥施設を作る時の補助について検討していった方が良いと思っている。



はやかわ せつお
早川 節夫 議員

医療の充実について

早川 地域住民は安心・安全な医療体制を望んでいる。定着医師の確保について、町として今までどう対応してきたのか伺う。

町長 宮崎県が開設する医師求人サイトへの情報掲載また民間求人事業者への募集情報の掲載など、広く求人募集の周知を行ってきた。個別にも数名の医師と面談も行ってきた。

早川 今回、定着医師希望者がいたが、残すことが出来なかった。今後、定着医師の確保については、どう取組むのか伺う。

町長 町としても誠に残念であると感じている。今後は、既存の求人活動に加え、県や大学、医師会と連携を更に深め地域医療を志す医師、町出身医師、町にゆかりのある医師等に対し独自に働きかけるなど積極的に取組む。

温泉健康づくり補助金について

早川 温泉施設利用券の購入代金の一部を補助する事業が令和7年度で廃止になったが、もう一度精査、検討していただき再開できないか伺う。

町長 多岐にわたる施策を展開しているので、町民の健康維持や福祉向上に寄与できるものと考え、補助金の再開は考えていない。

教職員住宅の管理について

早川 住宅回りの管理について、いろいろな問題があるように思える。管理方法を考える必要があると思うが、考えを伺う。

教育長 今後の管理方法については、教職員住宅管理費の中に環境整備委託料として予算の確保を行い、年次計画を立て適正な維持管理に努める。



▲北郷地区にある教職員住宅

議会を見にこんね！

どなたでも傍聴できます。お気軽に議場へお越しください！

※体調不良の方は傍聴をご遠慮願います。また、手指の消毒をお願いしております。

!!!!!!
第2回定例会
の傍聴者数
16人

次回定例会は、
12月5日(金)
開会予定です。

137億7千万円を認定

一般会計・4特別会計・3公営企業会計 前年度より約7億円増

一般廃棄物の収集及び処理

町内の集積所に出される一般廃棄物を収集しました。

- 可燃ごみ……………日向東臼杵広域連合の清掃センターで焼却処理。
- 資源ごみ・粗大ごみ……ひゅうがりサイクルセンターで適正処理。
- 資源ごみ（一部）………日本容器包装リサイクル協会へ引き渡し。



ごみの種類別(委託料)	令和6年度収集量(トン)	金額(円)
一般廃棄物収集	814	79,263,800
資源ごみ運搬処理	256	2,816,020
粗大ごみ運搬処理	143	6,723,200
不燃ごみ運搬処理	5	568,766

ごみ収集・処理に係る費用

約8,937万円

美郷町の種類別ごみ排出量

項目	単位	R1	R2	R3	R4	R5
可燃ごみ	t/年	898	881	877	879	844
不燃ごみ	t/年	48	71	61	60	64
資源ごみ	t/年	377	307	291	276	273
粗大ごみ	t/年	112	144	107	109	99
ごみ総排出量	t/年	1,435	1,403	1,336	1,324	1,280

出典：一般廃棄物処理実態調査結果(環境省)(令和5年度は速報値)

構成市町村別1人1日当たりごみ排出量

項目	単位	R1	R2	R3	R4	R5
日向市	g/人日	983.6	980.3	986.3	983.0	938.2
門川町	g/人日	1,027.0	1,001.8	1,007.0	971.5	954.0
美郷町	g/人日	815.2	796.5	780.9	798.1	801.4
諸塚村	g/人日	538.3	619.5	585.6	614.0	602.3
椎葉村	g/人日	572.6	570.3	671.2	677.8	775.3
連合全体	g/人日	962.9	956.1	963.3	955.7	924.1

※1人1日当たり排出量=ごみ総排出量÷人口÷365日

※表は、日向東臼杵広域連合の資料を参考にしています。

獣害対策・被害防止対策

野生鳥獣による農作物や植栽樹木等への被害を抑止・防止するために防護柵等の設置に対して支援を行いました。

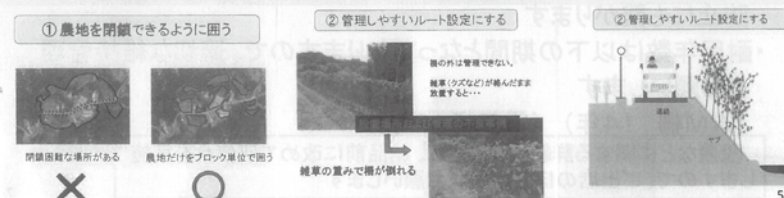
事業名	事業内容	件数	事業費(千円)	負担内訳(千円)		
				県	町	実施主体
県単鳥獣保護区等周辺地域被害防止事業	箱罾電気防護柵	4件	650	130	314	206
町有害鳥獣捕獲活動支援事業	くくりわな・箱罾電気防護柵本体	4件	207		113	94

- 侵入防止柵の特徴
 - ①物理柵…獣種によって高さを調整する必要がある。
 - ②心理柵…獣種によって柵線段数や設置間隔を調整する必要がある。

②設置上の注意点

4つの注意点

- ・農地を閉鎖できるように囲うこと
- ・管理しやすいルート設定にすること
- ・地形を考慮して設置すること
- ・設置後の管理を十分行うこと(重要)



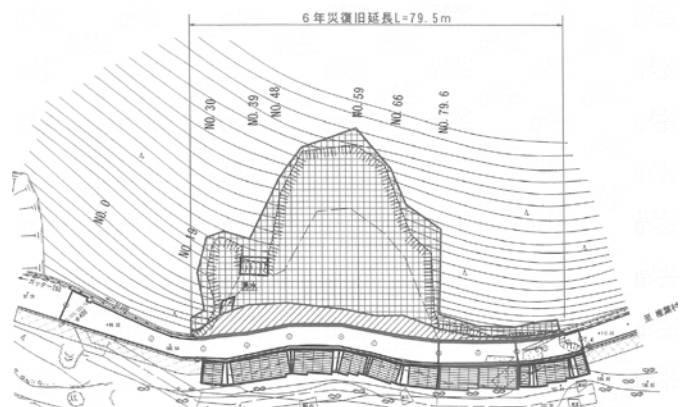
参考資料：令和7年度鳥獣マスター認定研修(鳥獣被害対策支援センター作成)

鳥獣害対策は、「集落全体」で取り組むことが効果的です！

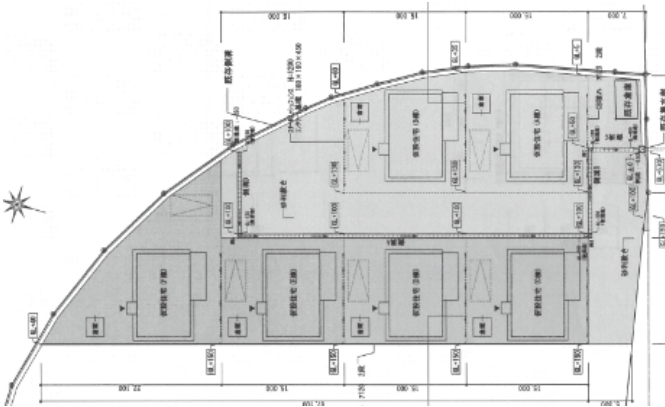
みんなで「農地を守る」という意識付けが、間違った施工の防止にもつながります！

決算等審査特別委員会 現地調査

9月16日に、決算等審査特別委員会で現地調査を行いました。町内4箇所の施設や現地で担当者から説明を受けました。



▲復旧工事が進む町道 佐礼谷・清水岳線(現地)と工事平面図(西郷上区)



▲西郷和田運動広場仮設住宅(6棟の内2棟が完成)和田古川地区の浸水対策の住宅嵩上工事による仮設住宅



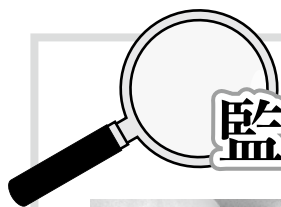
▲南郷総合運動公園の遊具



▲改修された南郷茶屋(内部)



▲改修された南郷茶屋(エアコン・テラス)



監査委員の目

令和6年度決算監査 7月1日から約1か月間、実施しました。



▲監査委員による現地調査(南郷高齢者生活福祉センター改修箇所・うなま保育所改修箇所)

【監査意見書 一部抜粋】

令和6年度一般会計の支出額は100億円の大台を超えた。令和4年から毎年発生した甚大な台風災害の復旧工事は、過年発生災害345箇所のうち約8割を完了させ、現年発生災害107箇所の約半数を発注済としている。防災無線設備更新工事、CATVサブセンター機器更新工事の事業にも取り組んだ。

民生、畜産分野で物価高騰対策事業にも引き続き取り組み、大規模保安林化の事業も進捗している。

簡易水道事業、農業集落排水事業が公営企業となり運営初年度であったが、継続してきた施設改修工事、災害復旧工事を完了させ適切に運営された。

各種収納金の収納低下、固定資産税の漸減、ふるさと納税額の競争激化による伸び悩み、福祉施設等公共施設更新の必要も生じつつある。自主財源比率、経常収支比率等指数からも財政にゆとりはなく、歳入増加と歳出低減には一層の努力の余地がある。

効率的な財政運営と、担当業務を改善し進化させる旺盛な意志を持つ職員人材の育成により最小の経費で最大の成果を挙げ、町の発展がなされるよう要望する。

令和6年度8会計の決算が、全て認定されました。

「令和6年度決算等審査特別委員会の意見」付記事項として・・・

- ① 町が管理している道路は、^{かし}瑕疵による通行上の損害賠償責任を負わないよう維持管理を行うこと。
- ② 町道等の登記は、北郷地区は全て完了しているが、西郷地区と南郷地区は、進捗率が低いとの報告を受けた。町道等の区域内に個人名義の土地も存在するようであるので、今後の登記事業の見通しを示すとともに、早期の完了を目指すこと。
- ③ メッシュ柵の保守・点検不足が原因と思われる農作物の獣害被害が発生している。
町は、受益者に貸与している事を忘れず、また、受益者にも貸与品である事を認識させ、受益者に対して適切な管理を行うよう徹底した指導を行うこと。
- ④ 保安林指定業務は、年々経費が増加しており、今後も多額の経費が見込まれるので、早期の完了を目指すこと。

口頭による意見として・・・

- ① 地域おこし協力隊の採用時の書類審査や面接は、定住率向上をより意識した審査を行うこと。
- ② 学校給食については、物価高騰の影響により、全国的に質の低下や給食費の高騰が問題となっている。そのような中、学校給食の無償化や原材料の地産地消にも取り組んでいただき、献立にも苦慮していると思われるが、安心安全な給食の提供をしていただき感謝する。
物価高騰により、町の財政負担も大きくなっていると思われるが、質の低下を招かないように、今後も安心安全な給食の提供に努めること。

※付記事項 … 審査結果の審査事項に対して要望等を付け加えるもの。

令和7年第3回定例会は、補正予算をはじめ、工事請負契約等、計16件の議案が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。

補正予算	条 例	工事請負	請 願
7件	4件	4件	1件

危険木伐採支援事業補助金

令和4年～5年度に実施した美郷町危険木伐採支援事業補助金交付要綱を準用します。

補助対象経費の3分の2以内の額とし、20万円を限度とします。

【危険木所有者と被害を受ける恐れのある建造物等の所有者が同一の場合】

○限度額は、危険木所有者の世帯状況により0円～20万円になります。



▲樹木：ケヤキ・胸高直径：約60cm（幹周り：約2m）

Q

危険木伐採支援事業は、既に廃止になっている事業です。今回、新規事業として、予算が計上されています。

この事業は、今後も継続されるのですか？継続するのであれば、地域住民に周知する必要があると思います。

今回は、特に危険とみなして伐採することになったのか？

北郷
地域
課長

令和6年度の町政懇談会や北郷地域課に、北郷の方から要望が出ており、今回は北郷地域課で対応しました。

現地を確認し、民有地に関する危険木撤去の協議を行った結果、過度な成長により家屋等に危険を及ぼす恐れがあり、早急に対処すべきと判断をしました。

要綱に期限を設けず、その都度対応していくとし、これからは、所管課を定めて、周知を図るべきと思います。

コンビニ収納サービス事業（町税・国保税・各種保険料・各種使用料が対象）

税金や公共料金等のコンビニ収納サービスを開始することで、日向延岡等のコンビニを利用し、開庁時間に間に合わない方々が、仕事や学校の合間を縫って納付することが可能になります。

それぞれのライフスタイルに合わせたサービスが提供できるようになります。

スマホ決裁サービスも同時に導入します。

※国の各種システムの標準化業務が、来年度まで伸びる見込みとなったため、コンビニ収納の開始時期は、**令和8年9月以降**になる見込みです。

コンビニ収納OK！

- ・町税
- ・国民健康保険税
- ・介護保険料
- ・後期高齢者医療保険料
- ・住宅使用料
- ・水道使用料
- ・農業集落排水使用料

備 考

今のシステムで可能！
（追加予算不用）
スマホ決裁サービスも有り！

システム改修委託料
……………9,744,000円
初期登録………100,000円

※年間ランニングコスト81,840円増額。
納付1件当たり79円手数料が発生する。

Q

税金を含めて、使用料などの公共料金は、担当課や担当者の事務負担軽減、経費の削減といった意味から、口座振替の収納を推奨していると思います。

コンビニ収納サービス事業を始める経緯を教えてください。

企画
情報
課長

県内の自治体では、ほぼコンビニ収納を実施しています。

特に、固定資産税を納める方、町外及び県外の方から要望が出ています。

※議案一覧・議決結果は、ホームページでご覧になれますが、QRコードでも簡単にご覧になれます。



議案一覧



議決結果

認知症高齢者等GPS機器導入補助金

認知症及び認知症の疑いにより徘徊の恐れのある高齢者等の安全確保を図ります。

GPS機器を購入した後に、補助金申請をしていただくことになります。

詳しくは、健康福祉課にご相談ください！



新規就農者誘致促進事業(県補助事業)

担い手が不足する地域において、就農体制を整備するとともに、就農地の確保、資金の交付、初期投資抑制の支援等行う県補助事業を活用します。

今回、さいごう完熟きんかん組合が、町内に新規就農者を誘致するために、就農地を事前に確保する取組等に支援します。

(団体名)さいごう完熟きんかん組合(組合員10名)

(農地)組合が所有するハウス23a×2棟

※2名誘致可能

(経費)ほ場の維持管理に関する経費

(積算額)栽培暦に即した農薬・肥料代

281,000円

労務賃金(防除・剪定)

1,300円×460時間=598,000円

請願第1号 美郷町栗加工工場建設を求めることに関する請願(栗部会から、議会に対して、栗加工工場建設に賛成できなかった理由を書面で提出を求めるものです)

審査結果:採択しました

議会活動報告



①広聴会 日向警察署駐在所長との意見交換会

○日時 令和7年7月29日(火)

○場所 議会委員会室

○出席者 甲斐源太 西郷駐在所長・芝崎和成 北郷駐在所長・山口祥明 南郷駐在所長



○意見交換会まとめ

現状【令和7年7月現在】

- ・物損事故や若者、高齢者の事故が多く発生しています。
- ・特殊詐欺(面識のない不特定多数を対象)の被害が増えています。また、年齢に関係なく被害に遭っています。
- ・水難事故や山岳遭難が増えています。

注意点

- ・道路に事故防止の注意喚起の看板は、勝手に設置できません。
- ・シニアカーの飲酒運転は、事故の危険性が高くなるのでしないでください。また、事故した場合の過失割合が大きくなり、民事(賠償)の責任が大きくなります。
- ・自転車で横断歩道を渡るときは、安全のため降りて自転車を押して渡ってください。また、歩行者扱いになるので、事故した場合の過失割合が小さくなります。

お願い

- ・交通事故防止に必要なことは、「道路の構造の安全」と「運転手の安全運転」の両方ありますが、事故を起こさないためにも、安全運転をお願いします。
- ・トンネル内の電灯が切れていてる所をよく見かけます。管理者においては、交通安全のために、早目の交換をお願いします。

「広聴会」とは…行政機関や議会が、住民の声や意見、要望などを直接聞き取る活動のことです。



令和8年9月1日から、生活道路の制限速度が変更されます!

中央線がない道路 変更前 60km/h

変更後 30km/h



②広聴会 和牛生産者との意見交換会

- 日 時 令和7年8月21日（木）
- 場 所 議会委員会室
- 出席者 和牛繁殖農家（国のクラスター事業導入の大規模農家）3名

「クラスター事業」…新規を優先的に、大規模な肉用牛子牛の生産を目指す農家に
対して事業費の1/2以内を国が補助するものです。



○意見交換まとめ

経営開始（クラスター事業導入）と現在の経営について

- ・生産者がクラスター事業を導入し、生産を開始した時期は子牛価格70万～90万円代で推移した非常に高い時期だった。当然ながら、生産に欠かせない母牛の価格も高く、初期投資が高くなった。
- ・繁殖農家は、受精から出荷まで2年弱掛かり、その間は無収入になるため運転資金を借り入れて生産している。しかし、出荷が出来るようになった時、子牛価格が40万～50万円に下落し、現在に至っている。そのため借入返済など、当初から苦しい経営が続いている。
- ・子牛の価格が高い時に、経営計画を作成しないと、収支が黒字とならないため、クラスター事業の採択にならないことも課題に挙げられる。

今後の経営について

- ・子牛の価格は、市場に左右されるため、農家の力ではどうすることもできない。
- ・経営改善は、繁殖成績を良くすること、優良牛を育てること、経費削減にある。
- ・経費削減は、自給の粗飼料生産にある。大型機械を所有している農家とその他の農家が連携した収穫システムが出来ると、効率的な収穫ができ、自給粗飼料生産に繋がると考えられる。
- ・その他、堆肥が余っているということだった。優良な米生産の推進のため、稲作農家との耕畜連携の推進が求められる。

生産者の思い

経営は大変だが、経営会議を含め行政やJAの支援体制が充実している。また、まわりの農家が非常に優しく、暖かい応援をいただいているので、今後も美郷町で生産を頑張っていきたい！



▲和牛生産者との意見交換会の様子

『美郷町議会だより』への貴重なご意見、 ありがとうございました

「広報モニターさんとの意見交換会」を9月22日に開催しました。

当日は、様々な視点からご意見やご要望をいただき、大変参考になりました。

いただいたご意見は広報部会で検討を行い、より良い「議会だより」作りに努めてまいります。



【いただいたご意見】

- 一般質問にQRコードをつけてみてはどうか？
- 一般質問を箇条書きにすると、見やすく、読みやすくなるが、逆にニュアンスが伝わらなくなるのでは。
- 議会だよりは、議会活動や町政のことを掲載しているのが良い。
- 若い世代にも興味を持ってもらい、読んでもらえるような議会だよりにしてほしい。

議員のひと言コーナー

敬老の日に想う

こだま とうし
児玉 鋼士 議員



町には高齢者が、953名いらっしゃいます。

敬老会は、地域が一体となって、長年にわたり社会に尽くしてきた高齢者の皆様の長寿を祝い、感謝の気持ちを伝えることができます。束の間ではあるが、有意義な時間です。

さて、大正14年頃の日本人の平均寿命はおよそ男性が42歳、女性が43歳でした。

それから100年後の現在では男性が81歳、女性が87歳とほぼ2倍になったと新聞に載っていました。

これから100年後には、さらに今の平均寿命の2倍になることがあるのだろうか？

乗用草刈り機

なかしま ならお
中嶋 奈良雄 議員



友人から乗用草刈り機を借りて、中山間保全地の草刈りをしました。

猛暑の中80aの草刈りが1日で終わり、乗用草刈り機の便利さと有り難さを思い知りました。

町内でも農作業従事者の高齢化が進む中で作業の軽減を考えた時に、自分自身もですが、無理がきかなくなっており、機械に頼るしかなくなってきています。

高額な農機具に出資はできないのですが、気軽にリースできるといいなあと思いました。

若者との交流会で思った事

かわむら よしゆき
川村 義幸 議員



武蔵野美術大学の学生、先生方との交流会を開催。

「美郷町の魅力や新しい可能性を探るため」に学生さんが町内に1か月間滞在しました。

美郷町を世間にPRしていただける良い機会であると感謝しています。

そこで感謝の気持ちを伝えるため、交流会を計画し、学生や先生方、関係者を含め約30人が参加しました。

学生から美郷町への想いを聞きながら、私達からは『いつまでも心の隅に美郷町の事を置いていただき、できるなら美郷町に来て住んで下さい』とお願いして閉会しました。

第26回 美郷町の元気びと

『100歳まで現役で農業を頑張ると』

西郷仮迫地区 田村 直道 さん



▲今年90歳を迎えた田村さん

今回は、西郷仮迫地区の田村直道さんにお話を伺いました。

田村さんは何歳になられたのですか？

今年の4月で90歳になりました。

お元気ですねえ！

日頃は何をしているのですか？

農業をやっております。

作物は何を作っているのですか？

水田（稲作）を90a、栗を1000a、シキミを20a作っています。



▲栗園の草刈り

90歳で身体はきつくはないですか？

私は、仕事をしている時が楽しいので、きつくはありません。

栗を始めて20年、シキミは15年位経ちました。

水田は青年の頃からやっています。が、農業がきついと思った事はないです。

元気の秘訣は何でしょうか？

好きな仕事をして、夜には晩酌をする事と適度な運動をする事でしょうかね！

農業をやっている上で、何か困りごとはないですか？

特にないですが、今年は米の価格

が上がるのではないかと噂があるので、楽しみにしています。



▲生産しているシキミ

100歳を目標に、今後も元気で農業を続けてください。

ありがとうございます。

（取材 川村 嘉彦）

美郷町の 元気びと募集！

美郷町議会だよりでは、美郷町で活動している元気な人「元気びと」を募集しています。ぜひ、ご一報いただければ取材に伺います。自薦他薦は問いません。ご応募お待ちしております！！

議会事務局
TEL(0982)66-3607

編集後記

秋の味覚でもある「美郷栗」の収穫も8月半ばから始まり、9月の定例会が終わると、いよいよ「美郷米」の収穫の時が近づいてきます。

今の所、今年はこの米も出来が良いように感じられます。

後は、台風による倒伏や猪による被害がない事を祈っています。

今年は、消費者の方には厳しいかも知れないが、米生産者の農家にとっては、米の値上がりを期待しながらの収穫時期ではないかと思いつつ編集を終えています。

川村 義幸

（編集）

美郷町議会

広報広聴特別委員会

広報部会

部長……山本 文男

委員……若杉 伸児

早川 節夫

中田 武満

川村 義幸

那須 富重

オブザーバー

※この議会だよりは1部 39.4円でできています。